第6章 苗間東久保遺跡第26地点の本調査

I 遺跡の立地と環境

苗間東久保遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約 $600 \, \mathrm{m}$ 、さかい川の谷頭部から約 $1,800 \, \mathrm{m}$ 下った右岸、さかい川と浄禅寺川にはさまれた台地の縁辺に位置し、標高 $10 \sim 11 \, \mathrm{m}$ 、現谷底との比高差は $1 \sim 1.5 \, \mathrm{m}$ を測る。さかい川と本遺跡をのせる南側台地の間に緩やかな斜面を形成している。

周辺の遺跡は、さかい川上流に富士見市中沢遺跡、 下流に富士見市外記塚遺跡、浄禅寺川対岸には浄禅寺 跡遺跡がある。

遺跡周辺は畑が多く見られたが、ふじみ野駅の開設 に伴い、個人住宅などの小規模な開発が進みつつあ る。

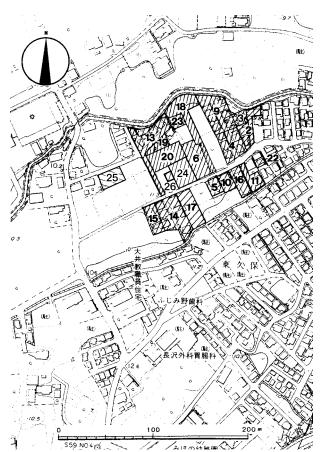
本遺跡の最初の調査は1979年に開発に伴う緊急調査として行われた。2013年1月現在30ヶ所で試掘調査及び発掘調査が行われている。

これまでの調査で縄文時代中期後半~後期中葉の住居跡、落とし穴、土坑、集石土坑、ピット等が多数確認検出されている。

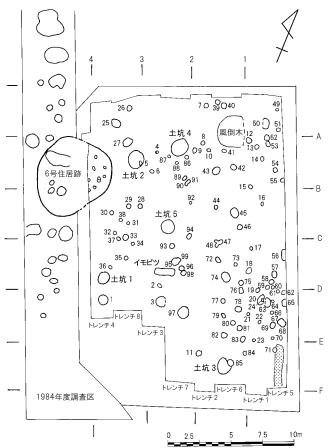
Ⅱ本調査に至る経過と調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2010年5月19日付けで「埋蔵文化財事前協議書」 がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡 の範囲内に位置するため、申請者と協議の結果、遺構 等の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2010年6月1日から11日まで行った。幅約1.5mのトレンチ4本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行い、縄文時代後期の住居跡他、土坑、ピット多数を確認した。遺跡確認面までの深さは約50cmで、遺構への影響が避けられないため申請者と再度協議の結果、原因者負担による本調査を実施した。本調査は2010年7月2日から7月23日まで行い、縄文時代後期の住居跡1軒、土坑5基、ピット99基、風倒木痕、溝状土坑(イモビツ)等を調査した。旧石器時代の確認調査は行っていない。



第65図 苗間東久保遺跡の地形と調査区 (1/4,000)



第 66 図 苗間東久保遺跡第 26 地点遺構配置図 (1/300)

第23表 苗間東久保遺跡調査一覧表

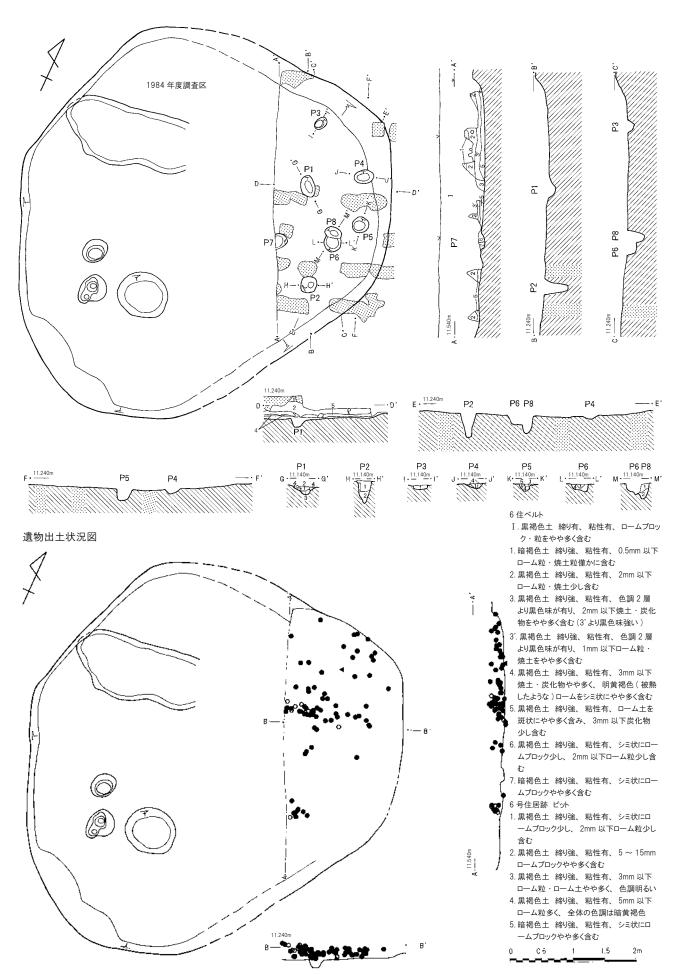
2 1979 530 共同住宅 住居 1、縄文中期後半土器 頁 3 1980 200 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 頁 4 1980 750 共同住宅 住居 2、土坑 6、縄文中期後半土器 他 頁 5 1980 106 共同住宅 炉穴 2、集石 1、土坑 3、柱穴 32、ピット 6、縄文早期・後期土器 頁 6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 頁 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 頁 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し 頁	所収報告書 東部遺跡群 I 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II
2 1979 530 共同住宅 住居 1、縄文中期後半土器 頁 3 1980 200 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 頁 4 1980 750 共同住宅 住居 2、土坑 6、縄文中期後半土器 他 頁 5 1980 106 共同住宅 炉穴 2、集石 1、土坑 3、柱穴 32、ピット 6、縄文早期・後期土器 頁 6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 頁 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 頁 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し 頁	東部遺跡群 I 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 III 東部遺跡群 III
3 1980 200 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 4 1980 750 共同住宅 住居 2、土坑 6、縄文中期後半土器 他 5 1980 106 共同住宅 炉穴 2、集石 1、土坑 3、柱穴 32、ピット 6、縄文早期・後期土器 6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し	東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 II 東部遺跡群 III 東部遺跡群 III
4 1980 750 共同住宅 住居 2、土坑 6、縄文中期後半土器 他 頁 5 1980 106 共同住宅 炉穴 2、集石 1、土坑 3、柱穴 32、ピット 6、縄文早期・後期土器 頁 6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 頁 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 頁 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し 頁	東部遺跡群Ⅱ 東部遺跡群Ⅱ 東部遺跡群Ⅲ 東部遺跡群Ⅳ
5 1980 106 共同住宅 炉穴 2、集石 1、土坑 3、柱穴 32、ピット 6、縄文早期・後期土器 夏 6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 夏 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 夏 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し 夏	東部遺跡群Ⅱ 東部遺跡群Ⅲ 東部遺跡群Ⅲ 東部遺跡群Ⅳ
6 1980 577 住居 2、炉穴 4、土坑 23、柱穴群、縄文中期後半・称名寺式土器 7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し	東部遺跡群Ⅱ 東部遺跡群Ⅲ 東部遺跡群Ⅳ
7 1982 396 共同住宅 遺構なし、縄文土器細片 8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し	東部遺跡群Ⅲ 東部遺跡群Ⅳ
8 1982 360 共同住宅 遺構なし、遺物無し	東部遺跡群IV
9 1983 660 共同住宅 池状遺構、土坑 1、縄文中·後期土器·石器 頁	東部遺跡群V
10 1984 340 土坑 5、ピット 45、縄文後期堀之内式土器 🦸	未報告
11 1984 560 遺構なし、縄文中期勝坂式土器 他 🥫	未報告
12 1984 320 共同住宅 遺構なし、縄文中期加曽利 E 式土器 他 ラ	未報告
13 1984 900 住居 2、土坑 88、ピット 10、縄文堀之内式・加曽利 B 式土器	大井町史資料 I
14 1987 923 土坑 7、ピット 92、平安以降ピット 6、縄文後期土器 頁	東部遺跡群Ⅸ
15 1988 447 共同住宅 土坑 7、ピット 21、縄文後期称名寺式・堀ノ内式土器 貝	東部遺跡群IX
16 1989 390 共同住宅 住居 1、土坑 2、縄文中期後半·後期前半土器 頁	東部遺跡群XI
17 1990 583 駐車場 土坑 1、縄文前期·後期土器	町内遺跡群I
18 1992 906 分譲住宅 住居 3、落とし穴 5、土坑 11、ピット 14、縄文前期・後期土器 :	調査会報告5集
19 1994 350 宅地開発 落とし穴 1、住居 1、土坑 5、ピット 39、縄文早期後半・後期土器・ 石器・土製円盤	調査会報告 12 集
20 1998 664 個人住宅 土坑 28、集石土坑 5、ピット 128、縄文後期土器、旧石器、泥面子	調査会報告 12 集
21 1999 350 個人住宅 土坑 2、縄文土器・石鏃 甲	町内遺跡群Ⅸ
22 2001 99 個人住宅 遺構なし、縄文土器	町内遺跡群XI
23 2004 104 個人住宅 遺構・遺物なし、	町内遺跡群ⅩⅡ
24 2006 561 分譲住宅 土坑 5、ピット 45、縄文早期前半〜後期中葉土器・石器	市内遺跡群 2
25 2007 414 分譲住宅 ピット3 「	市内遺跡群 4
26 2010 429 分譲住宅 縄文後期住居 1、土坑 5、ピット 99、風倒木痕 1 『	市内遺跡群 12

第 24 表 苗間東久保遺跡住居一覧表 (単位cm)

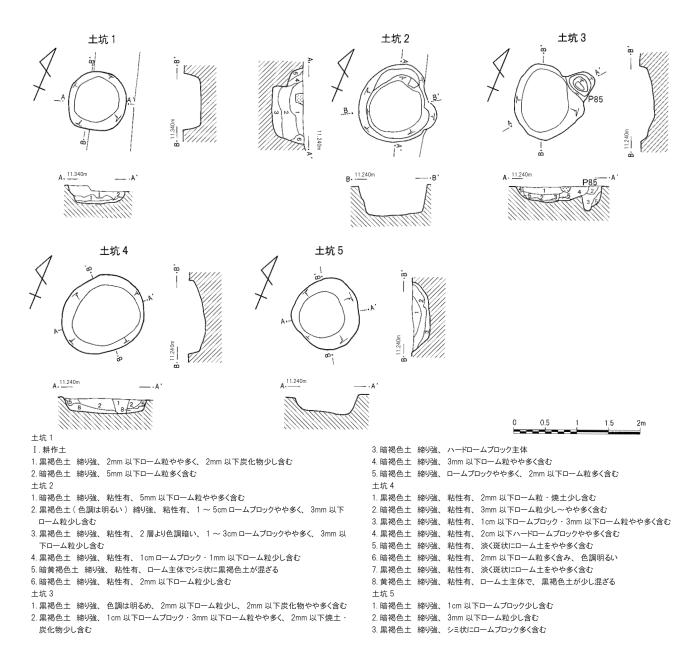
A P	細木	平面形		炉		· m4	44	+++					
住居	調査	()は	規模	地	埋	石	埋	拡	壁溝	備考	時期	文献	
番号 率	学	推定		床	設	囲	甕	張					
1	75%	円形	$440 \times 380 \times 20$	0							加曽利EI新	東部遺跡群I	
2	完掘	楕円形	$535 \times 470 \times 15$	\circ						床面直上	加曽利EI新	東部遺跡群Ⅱ	
3	完掘	柄鏡形	$400 \times 380 \times 10$	0				有			称名寺 I	東部遺跡群Ⅱ	
4	完掘	隅丸方形	$520 \times 490 \times 25$		0			有			加曽利EI新	調査会報告5集	
5	50%	円形	240 × 220	0						床面直上	堀之内Ⅱ	大井町史資料編 I	
6	完掘	円形	635 × 590 × 18							床面直上	加曽利BI	大井町史資料編 I 市内遺跡群 12	
7	完掘	楕円形	$470 \times 400 \times 10$		\circ					床面撹乱	加曽利EI新	東部遺跡群氾	
8	60%	楕円形	500 × 450	0					\circ		(加曽利 E)	調査会報告5集	
9	完掘	柄鏡形	540 × 400	0			2			低い張出部	加曽利 E IV	調査会報告5集	
10	完掘	柄鏡形	$460 \times 442 \times 42$	0							称名寺 I	調査会報告 12 集	



苗間東久保遺跡遺構分布図(1/1,000) <u>⊠</u> 29 紙



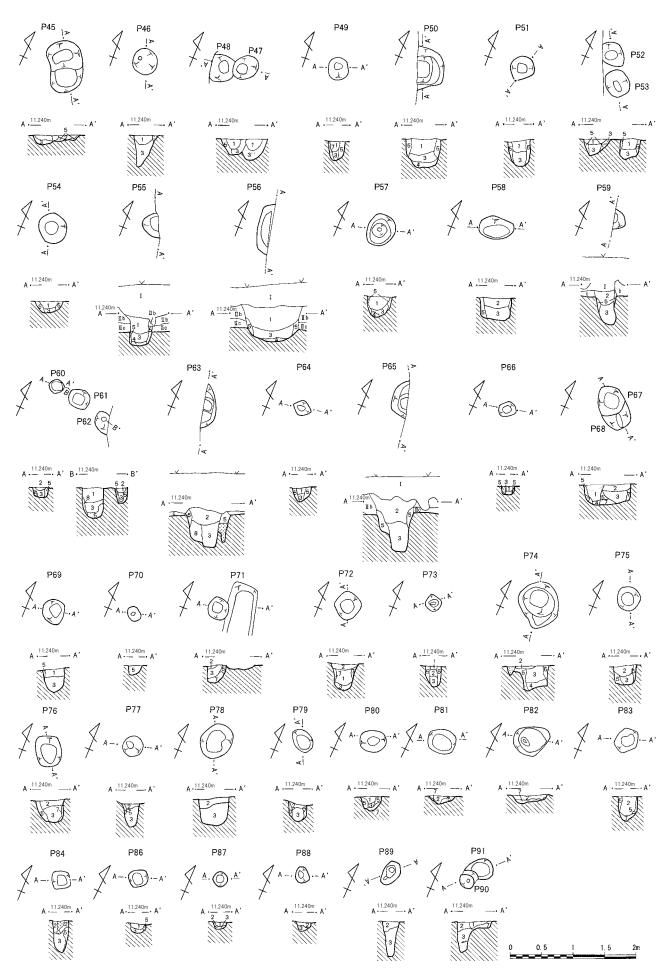
第 68 図 苗間東久保遺跡第 26 地点 6 号住居跡遺物出土状況図 (1/60)



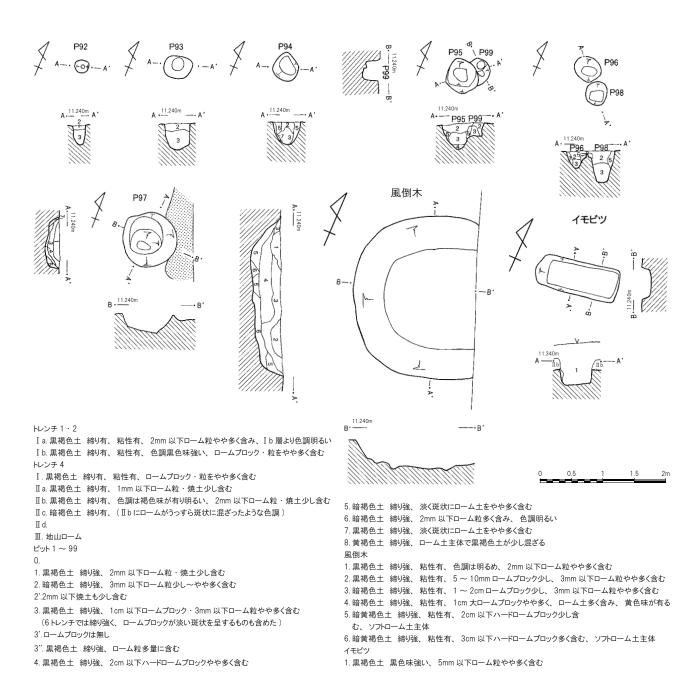
第 69 図 苗間東久保遺跡第 26 地点土坑 (1/60)



第 70 図 苗間東久保遺跡第 26 地点ピット① (1/60)



第71図 苗間東久保遺跡第26地点ピット②(1/60)



第72図 苗間東久保遺跡第26地点ピット③・風倒木・イモビツ(1/60)

①6号住居跡

【位置・形状・規模】調査区の北西端に位置する。 1984年度に調査した6号住居跡の東側半分にあたる。 平面形は楕円形で、規模は東西6.35 m、南北5.9 m である。深さは確認面から18 cmである。住居跡のほ ば中央の南北部分は、調査区域の境界のため未調査と なってしまった。炉跡は確認できなかった。

【ピット】今回の調査で8基、1984年度の調査で4基、 計12基検出した。

【時期】出土遺物から縄文時代後期。

②土坑

5 基検出した。いずれも縄文時代の遺構と思われる。 ③ピット

99 基検出した。いずれも縄文時代の遺構と思われる。 P 7、11, 19、28、50、72、85、94 からは縄文土器片・石器を検出した。

④風倒木痕

1基検出した。縄文遺構より古い。

⑤出土遺物

6号住居跡出土遺物

1は沈線区画内をRL縄文で充填する。2は口縁直 下に浮文付の微隆帯と横位の平行沈線を巡らし、区画 内を沈線による格子文で充填する。口縁内側も沈線を 巡らす。3~5は刻みを入れた微図帯と横位の沈線で 構成された口縁破片。地文は横位のLR縄文。6は口 縁内側に沈線。 7~9・11・12 は平行沈線を巡らし、 横位のLR縄文と無文部分で横帯文を作り出す類。7 はクランク状の縦沈線と円形刺突で区画し、11 は「L」 字沈線でクランク状に区画する。7・8は口縁直下は 斜位の刻目。8は口唇部も刻む。10は内側に突帯が 巡り、内外に横位沈線、口唇部を刻む。13 は横位の LR 縄文施文後に平行沈線。14 は平行沈線を巡らし、 刻目と無文部分で横帯文を作り出す。15 は口縁が屈 曲する浅鉢。16は注口土器破片で沈線による渦巻文 を施文。17 は沈線区画内を無節 L 縄文で充填。18・ 19 は口縁突起。20~22 は沈線による格子文。23 は R L 縄文に斜位の平行沈線。24 は L R 縄文を斜位に 施文。25 は無文の粗製深鉢。26 は口縁直下を「>」 形に削った工具による刻目を巡らし、平行沈線で文様 を描く。27~29は底部破片で網代圧痕がある。27 は2本越え1本潜り1本送りの網代編み。いずれも 加曾利 B 1 式。

ピット出土遺物

30 は P 7 出土の底部破片で 1 本越え 1 本潜り 1 本送りの網代圧痕。31・32 は P 11 出土で 31 は口縁突起、32 は敲石。33 は P 19 出土の無文粗製土器。34 は P 28 出土、縦位の L R縄文に刻目の有る隆帯と沈線。35 は P 50 出土で 6 号住居跡 3~6 と同類。36 は P 72 出土で打製石斧。37 は P 85 出土で、口縁直下には刻目のある微隆帯と L R縄文で充填した平行沈線文様で横帯文と渦巻文を配置する。いずれも加曾利 B 1 式。

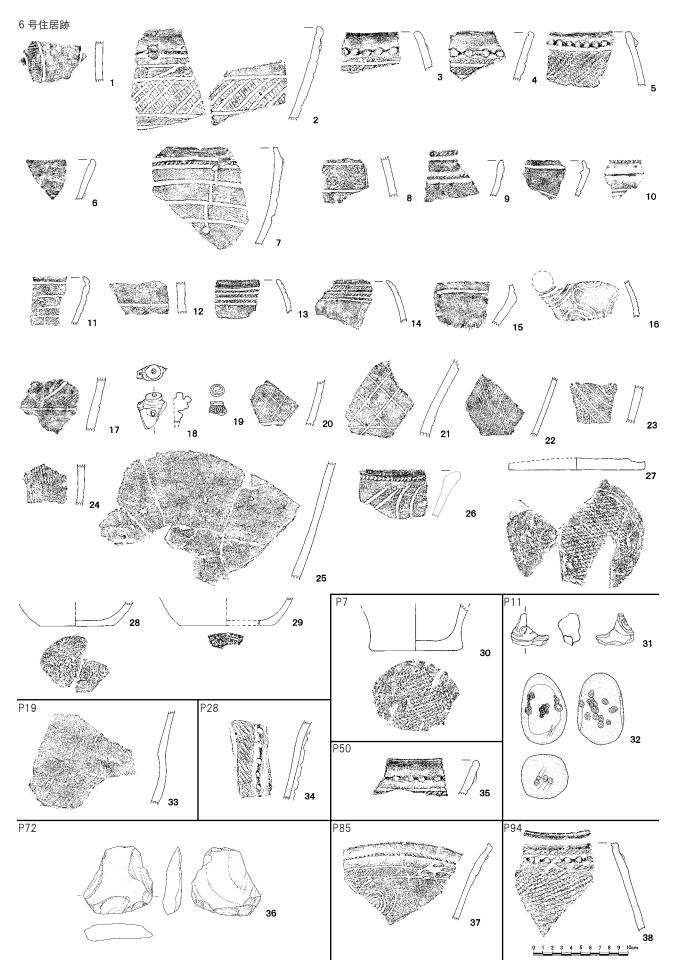
遺構外出土遺物

39 は波状口縁破片で口縁直下に刻目のある微隆帯 と「8」字状浮文、胴部は平行沈線による三角文。 40~46 は口縁直下に刻目のある微隆帯で、45・46 は横位のLR縄文を地文とする。47は横位のLR縄 文で横帯文を作り出し「L」字沈線でクランク状に 区画する。48~52は外面横位平行沈線、内面は横 位平行沈線を巡らし、口唇直下は棒状工具による刺突 文。口唇部も丁寧な刻目を施す。49~52は外面に 地文 L R 縄文で、50・51 は同一個体でクランク状の 縦沈線の区画がある。53 は内面平行沈線で斜位の刻 目と無文帯を交互に配する。突起部分からは縦にLR 縄文を施文した微隆帯が伸びる。口縁は小さな波状を なす。54・55 は平行沈線を巡らし、横位のLR縄文 と無文部分で横帯文を作り出す類。56~59は口縁 突起。39~43までは堀之内2式、44~59は加曾 利B1式。60は注口部分。61はRL縄文、62は外 面指撫で、63はLR縄文、64~73は底部破片で網 代圧痕がある。74 は土器片利用の土製円盤。縦位の LR縄文を地文。75・76は近世の泥面子(芥子面)。 77~88 は石器一覧表を参照。

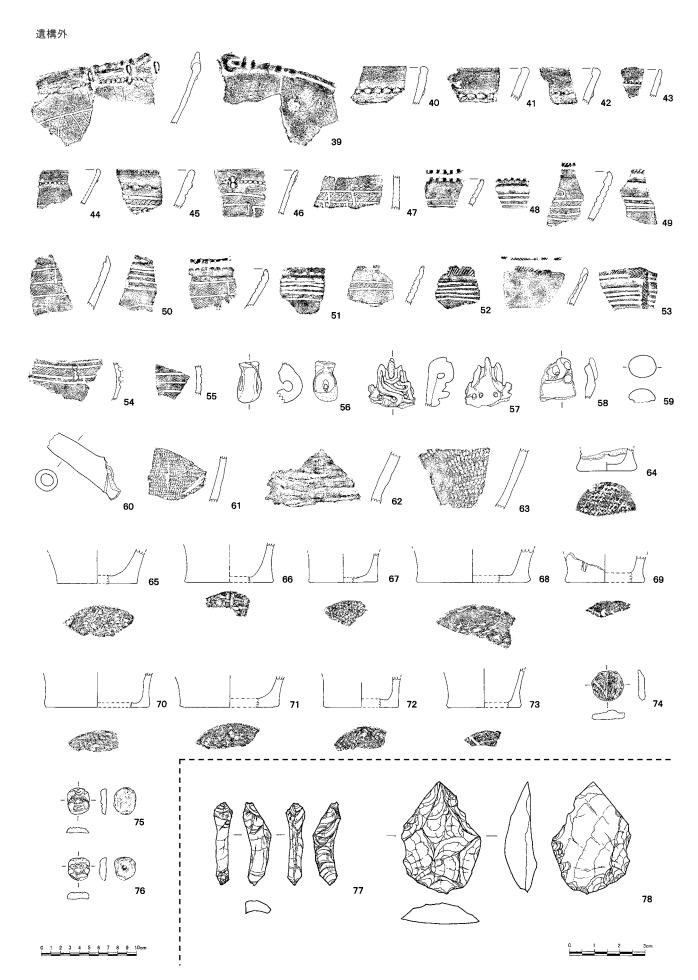
第 25 表 苗間東久保遺跡第 26 地点遺構一覧表 (単位cm)

No.	平面形	確認面	底面	深さ	備考
P1	円形	72 × 65	28 × 25	40	
P2	長方形	41 × 29	6 × 3	40	
P3	不明	94 × (45)	23 × 14	32	
P4	楕円形	42 × 31	19 × 12	22	
P5	不明	43 × (21)	11 × (5)	41	
P6	方形	40×31	12 × 11	59	
P7	楕円形	60×41	30×18	19	縄文土器出土
P8	円形	34×30	5×5	27	作人上66日上
P9	不明	$53 \times (37)$	14×8	27	
P10		. ,	6×3		
P10	円形	32 × 30	6 × 3	34	ARI L. L. RR
P11	円形	44×44	26 × 19	101	縄文土器・ 磨石出土
P12	円形	56×55	33 × 31	17	
P13	円形	36×32	17×13	41	
P14	不明	$45 \times (18)$	$24 \times (11)$	27	
P15	円形	33×28	13 × 11	20	
P16	不明	$41 \times (24)$	$34 \times (17)$	20	
P17	円形	46 × 35	18 × 14	31	
P18	円形	48×40	14 × 13	87	
P19	円形	43 × 40	20 × 16	40	縄文土器出土
P20	不明	$65 \times (48)$	19 × (15)	48	
P21	円形	41 × 38	16 × 16	37	
P22	円形	32 × 28	19 × 15	32	
P23	円形	27×22	11 × 9	28	
P24	不明	$38 \times (24)$	$25 \times (18)$	97	
P25	円形	74×65	59×42	14	
P26	円形	33×30	6×4	43	
P27	楕円形	71×57	9×6	22	
P28	円形	$\frac{71\times37}{43\times41}$	23×22	27	縄文土器出土
P29	楕円形	$\frac{43 \times 41}{47 \times 36}$	14×11	28	作人上66日上
P30	円形				
	 	$\begin{array}{c} 44 \times 42 \\ \hline 29 \times 24 \end{array}$	18 × 11	17	
P31	円形		13 × 10	27	
P32	円形	32 × 30	16 × 10	28	
P33	円形	37 × 34	5 × 3	46	
P34	方形	29 × 22	15 × 13	29	
P35	円形	31 × 28	7×4	55	
P36	円形	26 × 22	12 × 7	44	
P37	楕円形	39 × 25	18 × 10	22	
P38	円形	26×22	4×3	36	
P39	円形	49 × 44	25×18	23	
P40	円形	57×47	36×23	36	
P41	円形	28×22	14×12	55	
P42	円形	57×44	8 × 7	30	
P43	円形	57×55	39×32	27	
P44	円形	33×30	6×6	24	
P45	楕円形	84×54	33 × 19	17	
P46	円形	41 × 38	6 × 5	52	
P47	円形	43×35	17 × 16	28	
P48	不明	43 × (35)	21 × 16	35	
P49	円形	35 × 31	12 × 12	32	
P50	不明	73 × (42)	25 × (19)	46	縄文土器出土
P51	円形	36 × 36	15×15	40	
P52	不明	48 × (33)	18 × 15	31	
P53	円形	42 × 35	18 × 9	32	
	1 4/1/	12	100		<u>. </u>

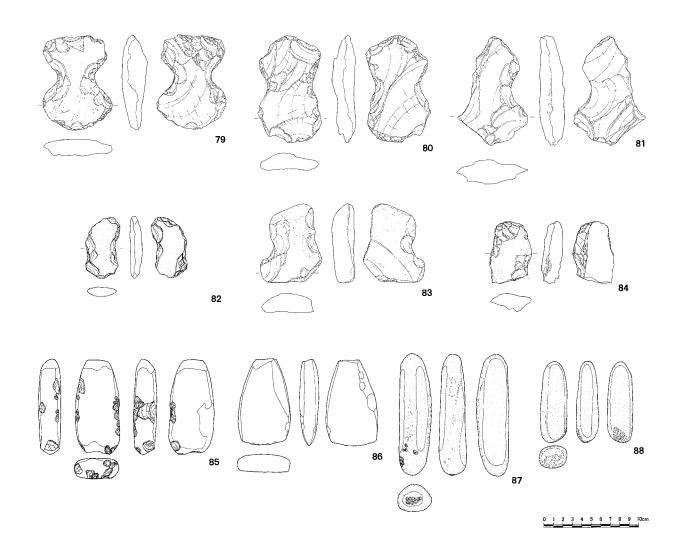
No.	平面形	確認面	底面	深さ	備考
P54	円形	48 × 43	20 × 19	18	
P55	不明	39 × (26)	25 × (12)	23	
P56	不明	81 × (22)	59 × 13	21	
P57	円形	51 × 44	7 × 5	32	
P58	楕円形	55 × 36	43 × 20	37	
P59	不明	31 × (18)	17 × 5	44	
P60	円形	24×23	17 × 15	17	
P61	円形	33 × 30	18 × 17	46	
P62	不明	$32 \times (21)$	7×6	25	
P63	不明	$70 \times (20)$	16 × (13)	52	
P64	方形	24×22	13 × 8	26	
P65	不明	60 × (26)	$20 \times (11)$	62	
P66	円形	27×22	12×12	20	
P67	円形	47×41	24×23	31	
P68	不明	44 × (25)	23×7	34	
P69	円形	37×34	18 × 18	42	
P70	円形	23 × 19	7×5	18	
P71	円形	34×34	16 × 16	31	
P72	円形	40×39	21×20		石匙出土
P73	円形	24 × 23	8×5	35	пент
P74	円形	69×60	28×27	38	
P75	円形	39×37	20×27 21×19	33	
P76	方形	39×37 49×39	30×23	39	
P77	円形	33×32	12×10	43	
P78	円形	57×48	38×28	45	
P79	円形	37×48 40×28	26 × 19	36	
P80	円形	40×26 40×36	19×13	25	
P81	円形	40×30 44×39	32×23	17	
P82	円形	55 × 50	6×3		
P83	円形	33×30 41×34	22×16	16 37	
P84	方形	28×28	17×15	48	
P85	方形	46×37	16×8	46	縄文土器出土
P86	方形	29×26	10×6 18×14	-	
P87		29×20 24×24	18 × 14 13 × 11	16	
	円形			15	
P88	円形	25 × 22	13 × 9	18	
P89	楕円形	40 × 26	9 × 7	64	
P90	円形 不明	30×26	5×4	53	
P91		$36 \times (30)$	23 × (23)	13	
P92	円形	23×21	6×6	36	
P93	円形	45×37	20×18	34	縄文土器出土
P94	円形	53×51	21×20	39	
P95	円形	39 × 39	30×21	45	
P96	円形	43 × 38	25×15	25	
P97	円形	85 × 85	23 × 12	36	
P98	円形	38×33	21 × 18	51	
P99	不明	$41 \times (21)$	14 × 13	31	
土坑 1	円形	93×91	72×70	28	
土坑 2	円形	127 × 122	83 × 79	51	
土坑 3		120 × 112	100 × 75	24	
土坑 4		133 × 117	110×90	26	
土坑 5	円形	113 × 107	71 × 71	31	
_	長方形	133×54	108 × 40	24	
風倒木	不明	$259 \times (193)$	$158 \times (145)$	51	



第73 図 苗間東久保遺跡第26地点出土遺物①(1/4)



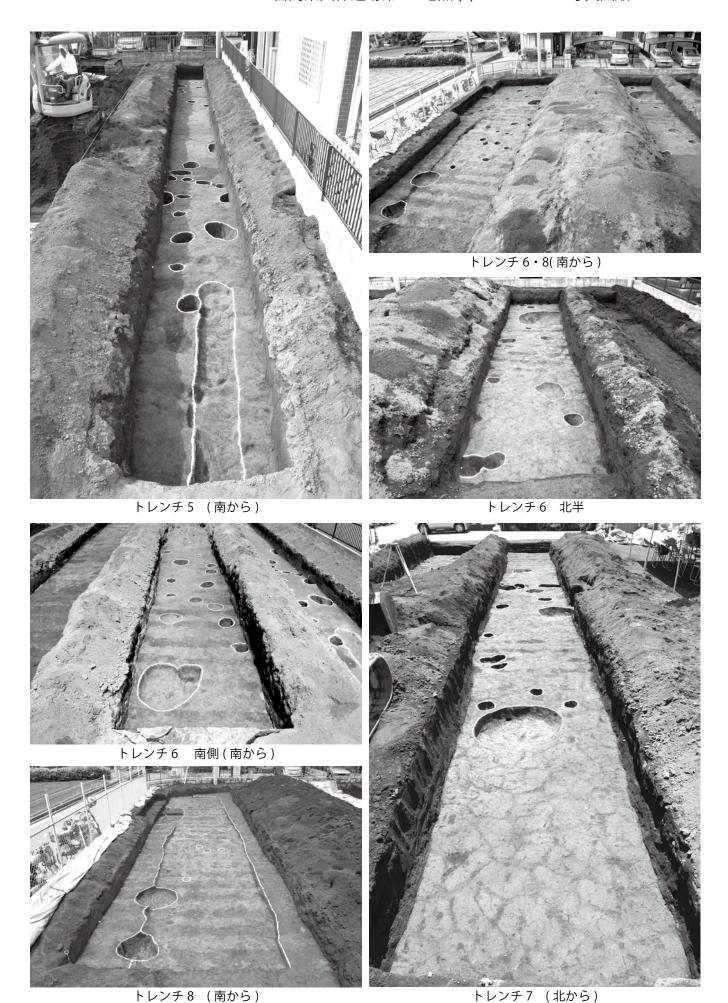
第 74 図 苗間東久保遺跡第 26 地点出土遺物② (1/4・2/3)

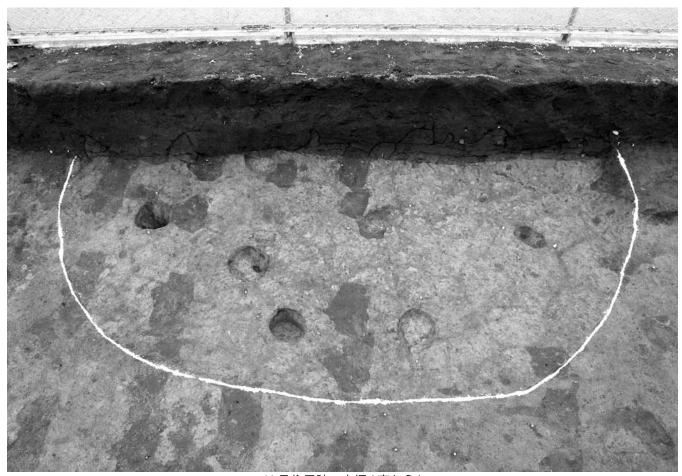


第75図 苗間東久保遺跡第26地点出土遺物③(1/4)

第 26 表 苗間東久保遺跡第 26 地点出土石器一覧表 (単位cm)

図版 番号	掲載 番号	遺構名	種別	長さ	刃部幅	厚さ	重量	技法 / その他	石材 / 推定生産地	推定年代• 時期	残存 / 備考
73	32	P11	磨石・敲石	7.4	5.1	5.0	234.1g	敲打	安山岩	縄文時代	完形
	36	P72	打製石斧(石匙)	6.8	6.5	1.6	99.7g	両極敲打技法	フォルンフェルス	縄文時代	完形
74	77	遺構外	剥片石器	3.3	1.0	0.5	1.7g	打面調整剥片 /C 区 2	黒曜石	旧石器	完形
	78	遺構外	尖頭器	4.4	3.1	0.9	13.7g	横長剥片の縁部調整 / トレンチ6	チャート	旧石器	完形
75	79	遺構外	打製石斧	9.8	7.2	2.5	202.8g	両極敲打技法 / トレンチ 6	フォルンフェルス	縄文時代	完形
	80	遺構外	打製石斧	11.3	6.7	2.3	169.3g	両極敲打技法 / トレンチ 5	フォルンフェルス	縄文時代	完形
	81	遺構外	打製石斧	11.6	7.5	2.6	192.2g	両極敲打技法 /B 区 1	フォルンフェルス	縄文時代	完形
	82	遺構外	打製石斧	6.7	3.2	1.1	37.1g	両極敲打技法 /H4	チャート	縄文時代	完形
	83	遺構外	打製石斧	8.2	6.5	2.3	151.1g	両極敲打技法 / トレンチ 5	砂岩	縄文時代	完形
	84	遺構外	打製石斧	6.4	-	2.0	62.7g	両極敲打技法 /A 区 1	頁岩	縄文時代	刃部欠
	85	遺構外	磨製石斧• 敲石	9.8	-	2.5	231.8g	磨製成形後敲打し敲き石とし て使用か /H7	頁岩	縄文時代	完形
	86	遺構外	磨製石斧	9.0	4.6	2.0	185.9g	磨製成形 / トレンチ 3No2	緑色岩	縄文時代	完形
	87	遺構外	敲石	12.9	-	2.6	226.6g	敲打 /F 区 1	硬質砂岩	縄文時代	完形
	88	遺構外	敲石	8.5	-	2.2	98.0g	敲打 /F 区 2	硬質砂岩	縄文時代	完形





J6 号住居跡 完掘(東から)



J6 号住居跡 遺物出土状況



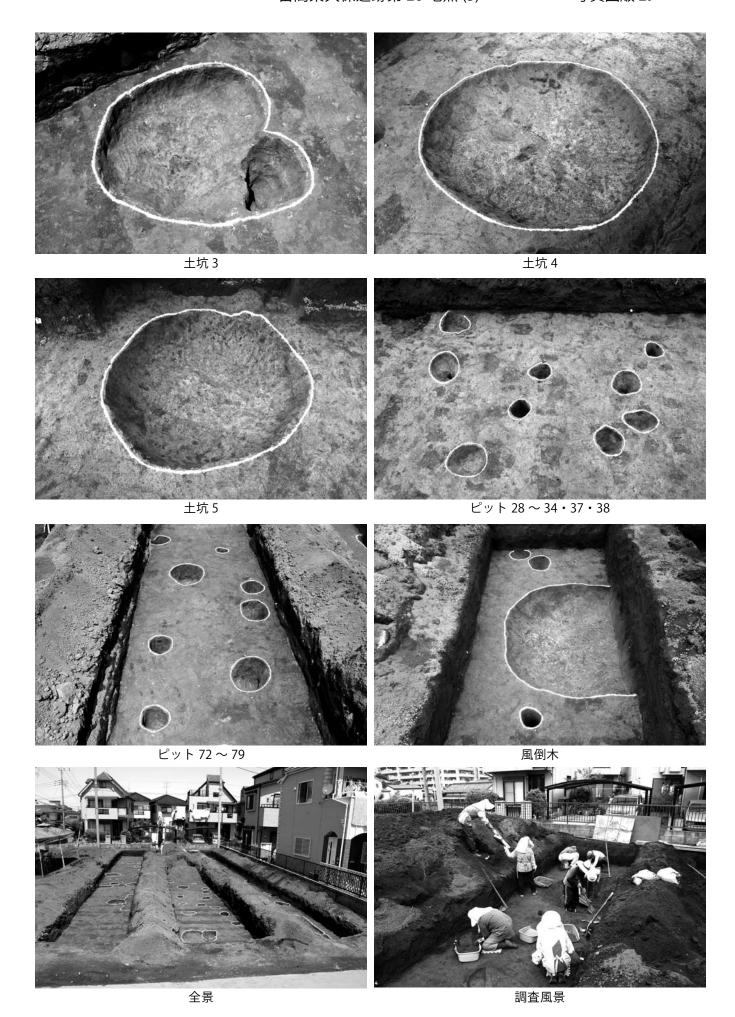
J6 号住居跡 遺物出土状況



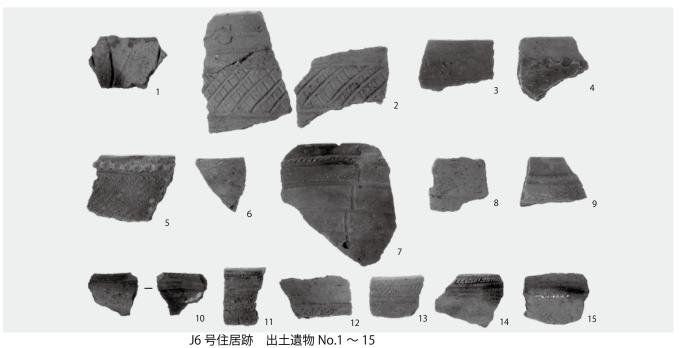
土坑 1

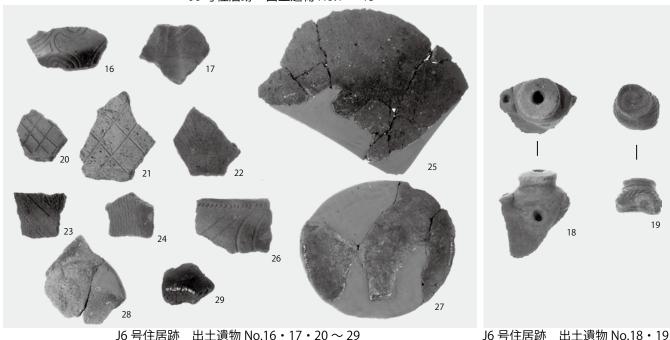


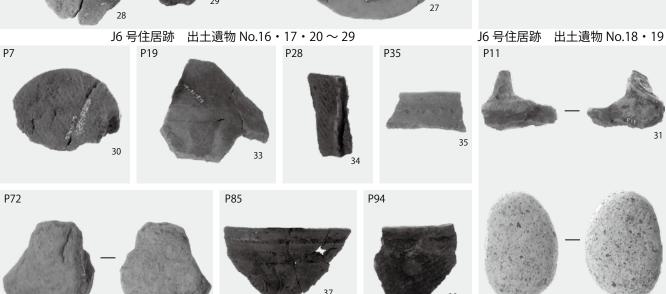
土坑 2

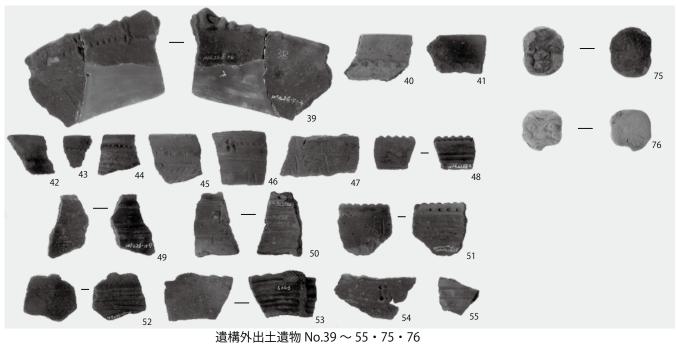


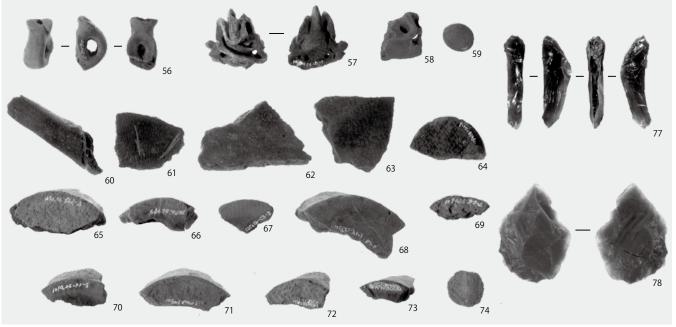




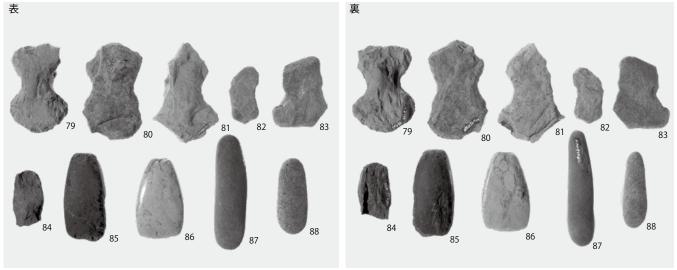








遺構外出土遺物 No.56 \sim 74 \cdot 77 \cdot 78



遺構外出土遺物 No.79 ~ 88